

## ○ 近畿産大豆の作付面積及び生産量

近畿の大豆作付面積は、昭和63年の13,100haをピークに減少傾向が続き、平成6年には4,450haとなった。その後は増加に転じ、近年は9,000ha強で推移している。

令和3年産近畿の作付面積は9,270ha（前年対比102%）で、全国の作付面積（146,200ha）の約6%となっている。

生産量については、生産年の天候の影響が大きく、特に、平成30年産では豪雨による出芽・生育不良とその後の高温、台風により著しく減少している。令和3年産は7、8月に、干ばつや日照不足等天候不順の影響で生育の遅れが見られたものの、9月の天候回復により生育は持ち直し平年並みの10,900トン（前年対比105%）であった。

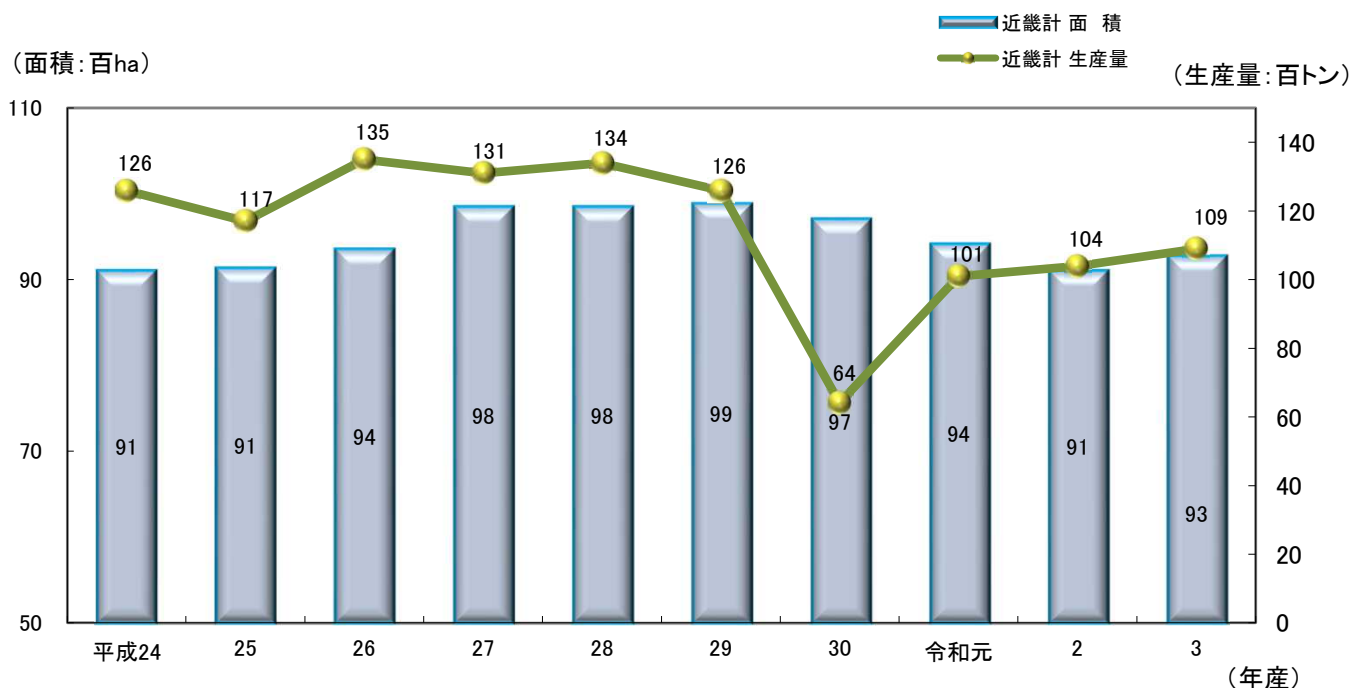
### 近畿産大豆の作付面積・生産量の推移

（単位：ha、トン）

		平成24	25	26	27	28	29	30	令和元	2	3
滋賀	面積	5,700	5,780	6,060	6,540	6,680	6,700	6,690	6,690	6,510	6,490
	生産量	8,610	8,440	9,450	9,680	10,200	9,310	4,420	7,830	8,070	8,630
京都	面積	451	407	373	359	324	304	311	307	302	318
	生産量	600	379	455	467	379	359	258	347	353	308
大阪	面積	19	16	15	15	16	16	15	15	15	15
	生産量	25	20	20	17	18	19	11	17	13	11
兵庫	面積	2,700	2,720	2,700	2,730	2,630	2,680	2,500	2,220	2,110	2,280
	生産量	3,020	2,580	3,320	2,680	2,580	2,710	1,600	1,800	1,810	1,730
奈良	面積	192	175	173	166	158	150	148	143	137	134
	生産量	294	243	256	216	190	179	104	102	132	150
和歌山	面積	36	36	33	30	29	29	29	28	28	27
	生産量	42	36	43	32	28	28	21	26	25	25
近畿計	面積	9,100	9,130	9,350	9,840	9,840	9,880	9,700	9,410	9,100	9,270
	生産量	12,600	11,700	13,500	13,100	13,400	12,600	6,410	10,100	10,400	10,900
全国	面積	131,100	128,800	131,600	142,000	150,000	150,200	146,600	143,500	141,700	146,200
	生産量	235,900	199,900	231,800	243,100	235,500	253,000	211,300	217,800	218,900	246,500

資料：農林水産省「作物統計」

注：数値の桁数に応じた四捨五入のため、内訳と計が一致しない場合がある。



資料：農林水産省「作物統計」